

浄運寺の組子細工と国際版画美術館見学

大和支部主催

散策日 11月21日(火) 雨天中止

集合場所 小田急町田(東口) 新宿寄り

集合時間 10時30分

持ち物 昼食、飲み物、敷物、雨具、健康保険証他

参加費 300円 版画美術館(常設展示室は無料、企画展示室は800円)

コース 小田急町田駅より徒歩、緑深き芹が谷公園で昼食→町田市立国際版画美術館ではビデオコーナー「版画の技法、版画家紹介」等放映。ミュージアムショップではオリジナルグッズなどを販売、→徒歩にてメインの浄運寺は日蓮宗の寺院で山号は法要山、原町田七福神の毘沙門天です。
本堂は明治9年焼失、昭和3年再建され、平成の大改修で書院間仕切り「老松」書院入口「扇の舞」、建具22本を総組子で製作使用部品数29万5千個、組子アーティスト塩澤正信氏による作品です(下見の時、法要があり実物には御目に掛れませんでしたが。当日が楽しみです。)



芹が谷公園

虹と水の広場



町田市立国際版画美術館



浄運寺本堂

組子障子

